

## 軽井沢町立病院 地域保健・医療 初期研修プログラム

### 研修目標（GIO）

保健・医療・福祉の連携による地域包括医療を、地域医療を担う中小病院の役割を通して学び理解する。

あわせて地域医療の現場での実践を体験することにより全人的医療の重要性を理解し、幅広く奥行きのある医療人となることを目標とする。

### 軽井沢プログラムの特色

軽井沢病院の基本理念は、「国際保健休養地の公的病院としての氏名を果たし、地域住民と共に人々の健康増進に努め、心温かい良質な医療をおこなう」であり、地域の文化や生活風土を大切にしながら住民の健康に貢献する道を追求している。そのためには、人の出生に始まり、成長支援、健康増進、疾病の予防と治療、そして終末期のケアにいたるまで地域の保健・福祉と緊密な連携が必要とされる。医師としてこの連携について学び、連携の創出や運用を体験し、地域にある多様な医療ニーズに包括的に対応する能力を涵養することに主眼を置いたプログラムである。地域に目と心を開き、豊かな医療実践の現場を体験してもらいたい。

### 施設の概要

病床数：一般病床 79 床（急性期 53 床、回復期リハビリテーション病棟 21 床、人間ドック 5 床）、療養病床 24 床 計 103 床

診療科：内科、外科、整形外科、小児科、耳鼻咽喉科、産婦人科、小児外科、肛門科、リハビリテーション科、麻酔科、眼科、泌尿器科、皮膚科、形成外科